

「みやぎ地域価値協創ファンド」によるマルニ食品株式会社への投資について ～資本性劣後ローンを活用して地域の食品製造事業者の財務基盤強化を支援します～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、株式会社日本政策投資銀行（社長 地下 誠二）と共同出資する「みやぎ地域価値協創ファンド（以下、「本ファンド」といいます。）」の第10号案件として、マルニ食品株式会社（本社 宮城県登米市、社長 二階堂 玲子）への投資を実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本ファンドは、地域の企業および地域の活性化に資する事業を行う企業の事業基盤の拡大および改善・強化を支援するため、2018年9月に設立されたものです。

当行では、今後とも本ファンド等を活用し、企業と地域経済の更なる発展に向けて積極的に成長資金の供給等に取り組んでまいります。

記

1. 会社概要

- (1) マルニ食品株式会社は、宮城県の登米地域において、先祖代々受け継がれてきた手延べ製法のうどんを提供する飲食店の運営や、県内外の人気ラーメン店舗の監修商品の企画製造販売を手掛けるなど、品質面で高い評価を受けている製麺事業者です。
- (2) 当社は数多くの手延べうどんを取り揃える「二階堂製麺所」、スーパーや道の駅等を中心に販売を行う「めんマルニ」の2ブランドを展開しています。近年は地元情報番組のみならず全国区の人気バラエティ番組において当社商品が取り上げられるなど、県内外での知名度は近年上昇を続けています。また、2021年には当社商品の「飯田商店監修 醤油らぁ麺」が2万人のフードアナリストが評価を行う「ジャパン・フード・セレクション」において金賞を受賞するなど、品質面で高い評価を受けております。なお、ラーメン類での金賞受賞は当社が初となりました。
- (3) 近年、冷凍食品市場が拡大しているなかで、当社は高い品質管理および商品開発力を活かした、冷凍麺商品の製造販売を新規事業として展開する予定です。今後多数の人気ラーメン店舗との商品開発を行い、より手間がかからず自宅でも銘店の味を気軽に楽しめるような商品を提供していきます。

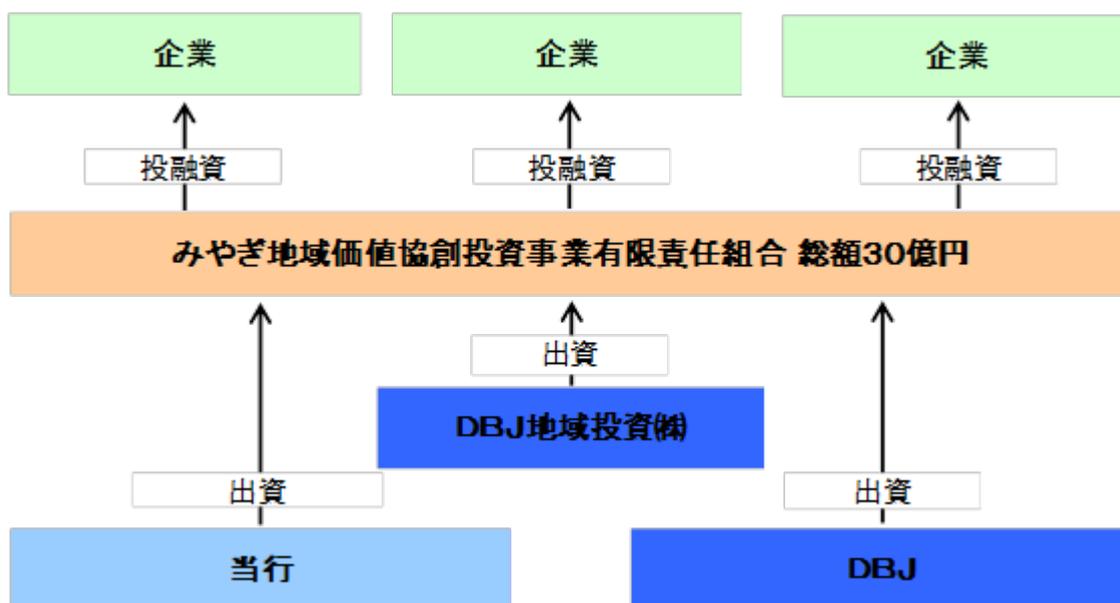
2. 案件概要

本件は、新規事業にかかる運転資金として資本性劣後ローンを供給することにより、当社の財務基盤強化を支援するとともに、地域経済発展に寄与するものです。

- 1 -



3. 本ファンドのスキーム図



4. 関連するSDGs



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

以上